

Governor's

Monthly Letter | 2024-2025年度 国際ロータリー第2720地区 ガバナー月信 |

2024-2025年度 地区ガバナー方針

「寛容な心でロータリーの未来、
そして若者の未来を考えよう」

地区重点課題

- ① ロータリーのことをもっと知ってもらおう
- ② 若者と繋がり若者のことを考えよう。
- ③ ロータリー財団を理解し活用しよう
- ④ ポリオ根絶をさせよう



ローターアクト第40回年次大会にて(10月5～6日・八代市)

Contents

- P2 ガバナーメッセージ
- P3-4 職業奉仕集合セミナーの報告
- P5-6 ローターアクト第40回年次大会の報告
- P7-14 クラブ公式訪問

国際ロータリー第2720地区
2024-2025年度ガバナー

三村 彰吾



国際ロータリー第 2720 地区
2024 - 2025 年度ガバナー
三村 彰吾

皆様、今月はロータリー財団月間です。

1917年、当時のロータリー会長アーチ・クランフが、「世界で良いことをするための」基金の設置を提案。このビジョン、そして26ドル50セントの最初の寄付が、全世界で多くの人の人生を変える財団へと発展しました。

ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるように支援することです。

今回は、ロータリー財団のプログラムを紹介いたします。

ポリオプラス

1988年以来、ロータリーとパートナー団体は、約30億人の子どもにポリオの予防接種を行ってきました。2023年6月現在、ロータリーは世界ポリオ根絶活動に対して25億ドル以上を投入し、ポリオのない世界を実現するために、野生型ポリオウイルスが残る最後の2カ国で根絶活動を継続しています。2022-23年度、ポリオプラス・パートナー補助金を含むプログラム補助金の総額は1億5,650万ドルでした。

ロータリー平和センター

ロータリー財団は毎年、ロータリー平和センターで学ぶ平和フェローの研修を支えています。平和フェローは平和センターで修士号または専門能力開発修了証の取得を目指します。2002-03年度以来、140カ国以上から1,600人のフェローがこのプログラムに参加してきました。2022-23年度、42カ国から92人のフェローがロータリー平和センターで留学を開始し、フェローとセンターへの授与額は合計490万ドルとなりました。

地区補助金

地区補助金は、ロータリー財団の使命に関連した小規模で短期的なプロジェクトを支えます。2022-23年度、財団は473件の地区補助金を承認し、プログラム授与額は合計2,620万ドルに上りました。

グローバル補助金

グローバル補助金は、ロータリーの重点分野に該当し、持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動に資金を提供します。活動には、人道的プロジェクト、奨学金、職業研修チームが含まれます。2022-23年度、財団は1,098件のグローバル補助金を承認し、プログラム授与額は合計5,460万ドルに上りました。

災害救援補助金

ロータリー災害救援補助金は、過去6カ月間に自然災害により被災した地域での救援および復興活動を支援します。2022-23年度、財団は321件の災害救援補助金を承認し、プログラム授与額は合計1,480万ドルに上りました。

大規模プログラム補助金

大規模プログラム補助金は、ロータリー会員が経験豊富なパートナー団体と協力し、大勢の人に恩恵をもたらす大規模で効果の高い3～5年間のプロジェクトを実施することを可能とします。「エジプトにおける子宮頸がん撲滅のための結末」プログラムは、エジプトで子宮頸がんの症例を減らすことを目的に、子宮頸がんの認識向上と予防のための4年間のキャンペーンを実施します。2022-23年度、このプログラムに200万ドルが授与され、パートナー団体から400万ドルの上乗せがありました。

国際ロータリー第2720地区の皆様、ロータリー財団は皆様のためのものです。是非活用いたしましょう。

職業奉仕集合セミナーの報告

職業奉仕部門長 古田 哲朗
(熊本東南ロータリークラブ)

2024年10月5日午後、くまもと森都心プラザにおいて、職業奉仕集合セミナーが開催されました。参加者は約65名でした。

コロナ禍を経て久しぶりの集合セミナーです。今回は9グループに分かれてのグループディスカッションを予定したため、誘導員等が必要となりました。地区委員の他に、私の所属クラブである熊本東南ロータリークラブにホストクラブとして協力してもらいました。ありがとうございました。

今回の集合セミナーのテーマは「クラブで取り組む職業奉仕」です。

私は、以前の部門別協議会において、参加者から「クラブで職業奉仕に取り組む方法等がありますか」と質問を受けた際、「ロータリーはアイサーブなので、各自が職業奉仕を実践することで、十分ではないでしょうか」と

と回答しました。すると、そばにいた前田パストガバナーから「ロータリーは変革しています。職業奉仕はアイサーブだけでなく、クラブとして取り組むようなウィーサーブも実施すべきです。」とアドバイスを受けました。職業奉仕のウィーサーブを考えるきっかけをいただきました。

そこで、今回、「クラブで取り組む職業奉仕」をテーマにかかげたのです。

また、最初にグループディスカッションをおこなうというチャレンジをしました。

①あなたが考える職業奉仕の実践とは何か、②クラブで実施する具体的な職業奉仕活動は何か、③クラブで職業奉仕活動を実践するにはどうすればよいかを7名～8名のグループで協議してもらいました。

後でもらったアンケートには、講話を聴いた後でディスカッションした方が分かりやすかったという声もありまし



た。確かに、グループによっては話が進みにくかったところもあるようです。やはり、テーマに沿ったファシリテーターを準備する必要があると感じました。これは今後のグループディスカッションの課題です。

それでもディスカッションは盛り上がったようです。特に他のクラブがやっている奉仕活動にヒントをもらった方が多くいらっしゃいました。

ディスカッション終了後、前田パストガバナーに「クラブで取り組む職業奉仕」と題して30分ほどの講話をしてもらいました。職業奉仕がロータリーのコア・コンピタンスであること、奉仕がやり方によっては社会奉仕、職

業奉仕、青少年奉仕、国際奉仕になること。クラブで実施する職業奉仕の具体例等を紹介してもらいました。クラブで会員各自が自分の職業を7分程度でプレゼンする「キャピタルショッピング」の例は参考になるよい例だと感じました。その後、坂本肇委員長による10分程度のDEI講話もあり、さらに内容を深めることができました。

アンケート結果は総じて高評価でした。久しぶりの集合セミナーを色々悩みながら運営してきましたが「やってよかった」という感想です。

また来期も、職業奉仕部門は集合セミナーを実施予定です。よろしくお願いいたします。



親愛なるロータリー・ローターアクトの皆様へ

ローターアクトサポート委員会
委員長 宇野 功一
(肥後大津ロータリークラブ)

先日、10月5日(土)～6日(日)に、八代市において、第2720地区ローターアクト第40回年次大会が、八代ローターアクトクラブ(提唱:八代ロータリークラブ)のホストで、登録者数200名、盛大に開催されました。

■ローターアクトクラブとは…

ロータリーが、新世代のリーダーを育成する目的で、青少年奉仕のプログラムには4つ

- ・インターアクトクラブ(中学生・高校生を対象)
- ・ローターアクトクラブ(高校を卒業した方が対象)(2019年度より青少年プログラムからは独立)
- ・青少年交換
- ・RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム)

があります。現在、当地区内には、熊本に7クラブ=63名、大分に6クラブ=64名、合計127名のアクターが「奉

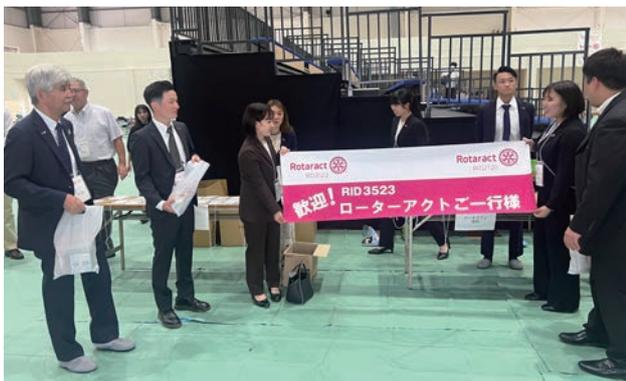
仕」と「親睦」を目的に、楽しく活動を行っています。

■八代からスタートした2720地区のアクト

当地区のアクトクラブは、1975(昭和50)年に、津久見ローターアクトクラブと八代ローターアクトクラブが誕生をして、第1回年次地区大会は、八代ローターアクトクラブがホストをして、地区活動がスタートしています。

今年の大会テーマは「イノベーション」。地区内はもとより、多地区からも多くのアクターが来てくれました。何より、姉妹地区であります台湾・第3523地区より林彦延地区代表をはじめ11名のアクターが来てくれました。

年次大会のメインプログラムでは、未来都市をターゲットに、アクターを10チーム(八代商店街、塩トマト、東片自然公園777石段、キャバレー白馬、水島龍神社、



日奈久温泉、新八代駅、くまモンポート、八代花火大会、肥薩おれんじ鉄道)に分けて、若いアクターの感性で、八代未来都市構想を考え、中村靖生八代市長の前で発表するというこれまでにない切り口のプログラムでした。

単に、観光をするのでなく、八代の観光資源の、過去、現在、そして未来、どうなったら「付加価値」を生み出すだろうか?、ということ想像した企画でした。

■これからのアクト展望～未来へ

アクト活動も、クラブ活動に加えて、地区での活動も活発です。八代から始まった大会で、今回40年目の八代大会から、また新たな地区ローターアクトクラブの歩みが始まります。



年次大会に合わせて、会長幹事会を開催しました。その会議の中で、2026～2027年度(延岡研一GN年度)の地区代表が決定しました。今年度・八代ローターアクトクラブ会長の宮崎靖也くんが第42代地区代表に選出されました。

数年に渡り、コロナが原因で、地区活動ができない時期がありました。地区内の会員数が95名にまで落ち込みました。2年前からリアルな活動ができるようになり、活動が活発になってきました。

未来へ繋がるたいへん有意義な2日間の大会となりました。

Actors Be Ambitious !!



ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問



熊本西稜 RC 10月7日(月)



中津 RC 10月10日(木)



中津中央 RC 10月10日(木)

ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問





玉名RC 10月17日(木)



大分RC 10月22日(火)



日田RC 10月23日(水)

ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問



津久見 RC 10月24日(木)



佐伯 MARINE RC 10月24日(木)



大分臨海 RC・2720 Japan O.K. REC 10月28日(月)

ガバナー公式訪問



大分中央RC 10月29日(火)

7日 (木)	大分南・大分東 公式訪問
9・10日 (土・日)	ローターアクトの森
16・17日 (土・日)	RLI パートII (大分)
17日 (日)	熊本地区米山カウンセラー報告会・米山部門セミナー
19日 (火)	熊本第2グループ IM
26日 (火)	熊本第3グループ IM、熊本第4グループ IM
30日 (土)	大分第3グループ IM



入退会者のお知らせ

2024.10.21 現在

入会者

新会員のご紹介をします

クラブ名	名前	職業分類
日田中央	横山 英司	防災・減災に関する測量事業
大分臨海	佐藤 奈津子	飲食業
熊本	上村 幸太郎	電気通信工事
熊本	馬場 秀夫	医薬品研究
熊本	原野 尚	移動体通信
熊本東	釘本 洋	電気工事
熊本グリーン	山口 悦史	ファイナンシャルアドバイザー
熊本江南	住永 金司	貨物運送業
八代東	新宅 富美	教育
八代東	多武 真吾	建築資材

退会者

クラブ名	名前	職業分類
宇佐2001	京田 高裕	電気めっき
大分	大多和 繁孝	航空輸送
熊本東	千代島 麻乃	映像企画制作
熊本東	福吉 浩樹	住宅建材販売
熊本平成	チェ ウォン	システム開発・運用

寄附金のご協力
感謝いたします

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



熊本中央 RC
小椋 美智男 会員
(1回目)



2024 年 9 月 会員数報告

グループ	クラブ名	会員数				
		年初 (7/1)	当月末	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
熊本第一	山 鹿	12	12	0	0	0
	玉 名	48	49	2	1	1
	荒 尾	34	33	0	1	-1
	玉 名 中 央	8	8	0	0	0
	(4 R C)	102	102	2	2	0
熊本第二	阿 蘇	32	32	0	0	0
	肥 後 大 津	26	26	0	0	0
	菊 池	17	17	0	0	0
	肥 後 小 国	13	14	1	0	1
	熊 本 菊 南	16	15	0	1	-1
	熊 本 '05 福 祉	9	9	0	0	0
	熊 本 り ん ど う	17	18	1	0	1
(7 R C)	130	131	2	1	1	
熊本第三	熊 本	87	94	8	1	7
	熊 本 東	41	37	1	5	-4
	熊 本 北	5	5	0	0	0
	熊 本 東 南	41	41	0	0	0
	熊 本 城 東	30	30	1	1	0
	熊 本 グ リ ー ン	21	20	1	2	-1
	熊 本 平 成	23	23	0	0	0
	熊 本 水 前 寺 公 園	9	8	0	1	-1
(8 R C)	257	258	11	10	1	
熊本第四	熊 本 南	64	66	3	1	2
	熊 本 江 南	53	57	4	0	4
	熊 本 西 南	24	26	2	0	2
	熊 本 西	6	8	2	0	2
	熊 本 中 央	25	25	0	0	0
	熊 本 西 稜	21	18	1	4	-3
	(6 R C)	193	200	12	5	7
熊本第五	八 代	76	77	4	3	1
	八 代 北	21	23	3	1	2
	八 代 南	44	45	2	1	1
	宇 土	14	14	0	0	0
	八 代 東	42	42	0	0	0
	(5 R C)	197	201	9	5	4
熊本第六	人 吉	48	51	3	0	3
	水 俣	23	22	0	1	-1
	多 良 木	20	20	0	0	0
	芦 北	22	23	1	0	1
	人 吉 中 央	34	34	1	1	0
	(5 R C)	147	150	5	2	3
熊本第七	天 草	48	49	1	0	1
	牛 深	19	19	0	0	0
	西 天 草	21	20	0	1	-1
	天 草 中 央	39	40	2	1	1
	天草パールライン	15	15	0	0	0
	(5 R C)	142	143	3	2	1
熊 本 40RC 計	1,168	1,185	44	27	17	

グループ	クラブ名	会員数				
		年初 (7/1)	当月末	本年度 入会者	本年度 退会者	本年度 増減
大分第一	中 津	46	46	1	1	0
	日 田	53	53	1	1	0
	中 津 中 央	17	17	0	0	0
	日 田 中 央	42	42	0	0	0
	玖 珠	16	17	1	0	1
	中 津 平 成	25	25	0	0	0
	(6 R C)	199	200	3	2	1
大分第二	豊 後 高 田	39	41	2	0	2
	宇 佐	26	26	0	0	0
	杵 築	13	13	0	0	0
	杵築 one heart 衛星	7	7	0	0	0
	く に さ き	19	19	0	0	0
	宇 佐 八 幡	26	26	0	0	0
	宇 佐 2001	23	23	1	1	0
(6RC + 1RSC)	153	155	3	1	2	
大分第三	別 府	39	41	2	0	2
	別 府 北	34	34	0	0	0
	別 府 東	42	42	0	0	0
	日 出	15	15	0	0	0
	別 府 中 央	18	18	0	0	0
	湯 布 院	12	14	2	0	2
	(6 R C)	160	164	4	0	4
大分第四	大 分	49	50	3	2	1
	大 分 東	31	35	4	0	4
	大 分 臨 海	52	51	0	1	-1
	大 分 南	37	39	2	0	2
	大 分 中 央	86	89	3	0	3
	大 分 1985	27	27	1	1	0
	大 分 城 西	28	30	2	0	2
	大分キャピタル	56	57	1	0	1
	大分キャピタルOliOli衛星	23	23	0	0	0
	2720 J.O.K REC	51	60	9	0	9
(9RC + 1RSC)	440	461	25	4	21	
大分第五	竹 田	18	18	1	1	0
	佐 伯	30	31	1	0	1
	白 杵	31	32	3	2	1
	津 久 見	34	35	2	1	1
	豊 後 大 野	12	12	1	1	0
	佐 伯 MARINE	30	29	1	2	-1
	(6 R C)	155	157	9	7	2
大分 33RC + 2RSC 計	1,107	1,137	44	14	30	
73RC + 2RSC 計	2,275	2,322	88	41	47	

RI2720地区事務所

〒860-0807 熊本市中央区下通2-7-7 R-terrace4F

TEL.096-312-2720 Fax.096-355-2720

E-mail: ri2720gof@eos.ocn.ne.jp